

11／6（日）の行事

はじめよう、つづけよう。
「新北海道スタイル」

～新型コロナウイルスに強い北海道をつくる～ 新北海道スタイル

報道発表資料の配付日時 11月2日（水）15時00分

発表項目 (行事名)	北海道社会貢献賞（地域医療功労者・救急医療功労者）表彰状授与式・知事感謝状贈呈式について		
記者レクチャー のお知らせ	(実施日時)	発表者	
			発表場所
概要	<p>【北海道社会貢献賞】 10年以上の永年にわたり、へき地等において地域住民の医療の確保や保健衛生、健康管理に尽力し、その功績が顕著な個人又は団体の方々並びに救急医療の確保、救急医療対策の推進に尽力し、その功績が顕著な個人又は団体の方々に知事から北海道社会貢献賞を授与します。</p> <p>○受賞者 別紙のとおり ・地域医療功労者 3名、2団体 （うち2名、2団体出席） ・救急医療功労者 2団体 （全団体出席）</p> <p>【知事感謝状】 15年以上の永年にわたり、救急医療に尽力した医療機関に知事感謝状を贈呈します。</p> <p>○受賞者 別紙のとおり 9医療機関 （うち6医療機関出席）</p> <p>1 表彰式 令和4年11月6日（日）15時00分頃から15時30分 札幌グランドホテル 別館2階 グランドホール 札幌市中央区北1条西4丁目</p> <p>※ 表彰状授与式・知事感謝状贈呈式は、北海道医師会創立75周年記念式典の席上で行います。 （北海道医師会創立75周年記念式典は14時40分から15時30分）</p> <p>2 贈呈者 北海道知事 鈴木 直道 （代理 北海道副知事 小玉 俊宏）</p>		
参考			

報道（取材） に当たって のお願い	表彰式の積極的な取材をお願いします。	
他のクラブ との関係	同時配付 同時レク	(場所)

担当 (連絡先)	保健福祉部地域医療推進局地域医療課（担当者：大橋） TEL ダイヤルイン 011-204-5248 内線 25-313
-------------	---

令和4年度(2022年度) 北海道社会貢献賞受賞者

地域医療功労者

氏名 石間 巧 (いしま たくみ)
（厚真町）

[功績概要]

平成18年1月から現在に至るまで16年間、厚真町唯一の医療機関であるあつまクリニックにおいて、町民のかかりつけ医として従事し、昼夜を問わず、往診の実施や在宅療養患者に対しきめ細かな対応を行うなど、地域医療に多大な貢献をされている。

平成28年10月からは、同クリニックの理事長・院長に就任し、地域住民に質の高い安定した医療サービスを提供するため、札幌の医療機関から専門医師（消化器内科、外科、呼吸器内科、心臓血管外科）の派遣を受けるとともに、施設及び医療設備等の更新を行うなど、地域医療の質の向上と推進に尽力されている。

また、同町における医療のみならず、標茶町立病院、知床らうす国民健康保険診療所などで代診医として診療に携わるなど、町外においても地域医療に貢献されており、その功績は多大である。

氏名 梶 良行 (かじ よしゆき)
（栗山町）

[功績概要]

昭和56年4月から現在に至るまで、40年以上の長きにわたり、栗山町において地域医療に尽力し、保健・福祉・介護等、幅広く各分野の発展に貢献されている。

平成10年には近隣4町（栗山町・長沼町・由仁町・南幌町）で組織する「一般社団法人空知南部医師会」の理事に就任し、平成13年には副会長、平成15年から令和3年までの18年間、会長を務め空知南部地域の医療・福祉・介護の発展に貢献している。

また、栗山町地域医療協議会では、平成19年から平成31年までの12年間、会長職を務め、栗山町地域包括支援センター運営協議会等においても会長職を務めるなど、同町の高齢者福祉及び介護の発展に貢献されており、その功績は多大である。

氏名 富澤 古志郎 (とみざわ こしろう)
（中標津町）

[功績概要]

昭和52年7月から現在に至るまで45年以上の長きにわたり、中標津町及び中標津保健所管内における地域医療に多大な貢献をされている。

同地域における各種ワクチン接種、予防医学、公衆衛生の向上に寄与し、町民の介護予防、フレイル予防等の健康寿命の延伸に努めている。

昭和54年から北根室地域における空中花粉調査を実施し、「牧草花粉症」の存在を発表。さらに、道東一例目となる「過敏性肺臓炎（農夫肺）」を日本内科学会雑誌に推薦論文で発表されている。

また、平成13年4月から平成21年3月までの8年間（4期）、根室市外三群医師会長を務め地域の医療政策等に尽力されており、その功績は多大である。

（敬称は略させていただきます。掲載は、各賞ごとの五十音順です。）

救急医療功労者

団体名 医療法人社団稻仁会

旭川脳神経外科循環器内科病院 (旭川市)

[功績概要]

昭和48年の開設以来、旭川市を中心とした地域医療に貢献されている。

昭和60年に救急告示医療機関の指定を受け、救急患者全体の約68%である時間外患者を積極的に受け入れており、今日に至るまで地域における救急医療に尽力している。

また、年間救急搬送件数600件以上の実績があるなど、その功績は多大である。

団体名 特定医療法人 富田病院 (函館市)

[功績概要]

昭和42年から、精神科救急医療体制輪番制に参画し、過去5年間平均で136件の精神科救急患者を診療されており、60床の精神科急性期治療病棟を中心に入院患者の受け入れを行うなど、長年にわたり精神科の救急医療に尽力されている。

昭和50年度から一次救急も担っており、新型コロナ対応も実施されるなど、その功績は多大である。

(敬称は略させていただきます。掲載は、各賞ごとの五十音順です。)

令和4年度(2022年度)北海道知事感謝状贈呈者

(救急病院・救急診療所)

永年にわたり救急病院・救急診療所として救急医療に献身的な努力をはらい、本道における医療の充実向上に寄与している。

市町村	医療機関名	告示年月日
札幌市	医療法人社団エス・エス・ジェイ札幌整形循環器病院	平成10年 7月 1日
札幌市	独立行政法人国立病院機構北海道医療センター	平成12年 2月 1日
札幌市	医療法人三和会札幌南整形外科病院	平成14年 7月 1日
稚内市	社会医療法人禎心会稚内禎心会病院	平成18年 7月 1日
旭川市	道北勤医協一条通病院	平成18年10月 1日
北見市	社会医療法人明生会道東の森総合病院	平成18年10月 1日
江別市	医療法人社団江別やまもと整形外科	平成19年 1月 1日
札幌市	医療法人社団中野整形外科医院	平成19年 4月 1日
厚沢部町	厚沢部町国民健康保険病院	平成19年 4月 1日
計	7病院・2診療所	

(敬称は略させていただきます。掲載は、告示年月日順です。)